

凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

今こそ 内子中学校の底力(内中魂)を！

臨時休業が5月6日まで延長されました。残念ではありますが、今は国民・県民・町民が一丸となって新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組むことが大切であり、我慢の時だと思えます。一日も早い、終息に向け、

(緊急事態回避行動)

- 1 うつらないよう自己防衛
- 2 うつさないよう周りに配慮
- 3 県外や不要不急の外出自粛

をしっかりと実践しましょう。

御協力ありがとうございました！(学習資料等の配布)

臨時休業が延長された関係で、今回は調査用紙等の回収と学習資料等の追加配布を保護者の皆さんにお越しいただく方法で行わせていただきました。御協力ありがとうございました。

今、教職員は・・・

現在、「先生たちは何をしているのだろう。」との疑問をお持ちの方も多いことと思います。私たち教職員は、毎朝検温し健康チェックをしっかりと行った上で、通常通り勤務しています。全員とても元気です。基本的には、休業中の生徒への学習面・健康面のサポートと学校再開に向けた準備、今年度の教育活動の企画等が中心ですが、校内外の環境整備にも積極的に取り組んでいます。

今朝も約2時間、特別教室の清掃や中庭の草引き、窓拭き、屋根の掃除に全教職員で取り組みました。実は、これ以外にも、毎朝早く出勤して校内を掃除する先生、屋根や壁の汚れを高圧洗浄機で、黙々と洗い落としている先生、校内の花をこまめに手入れしている先生、寂しい中庭に樹木を植える先生、運動場やテニスコートの整備に努める先生、教室や特別教室を整えたり教材研究に励んだりする先生など、日々、自主的に取り組む姿が見られます。

私は、この4月の人事異動で本校に転入しました。前任の校長先生から、内子中の良いところの一つに、生徒が膝をしっかりとついて雑巾で床を拭いたり、無言で時間いっぱい掃除したりできる校風が育っているとのお話を伺いました。実際に、一日だけ登校した4月8日(始業式後の清掃)の様子を見て、それを肌で感じました。本校では、「師弟同行」の取組が当たり前のように実践されており、この生徒あつての先生、この先生あつての生徒、まさに良いところを出し合って築き上げられた伝統であると実感しています。これからも大切に守り育てていきたいと思えます。